

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第7部門第4区分

【発行日】平成26年12月25日(2014.12.25)

【公開番号】特開2012-110220(P2012-110220A)

【公開日】平成24年6月7日(2012.6.7)

【年通号数】公開・登録公報2012-022

【出願番号】特願2011-249298(P2011-249298)

【国際特許分類】

H 0 2 J 3/00 (2006.01)

【F I】

H 0 2 J 3/00 J

【手続補正書】

【提出日】平成26年11月10日(2014.11.10)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

入力デバイスとプロセッサとを備える配電制御センター（116）であって、
前記入力デバイスは、電力グリッドシステムの少なくとも1つの損傷した資産（113）の特定と査定とを含む損傷した資産のデータを受信するように動作し、
前記電力グリッドシステムの資産は、前記電力グリッドシステムのコンポーネントを含み、
前記プロセッサは、前記損傷した資産のデータを処理して補修時間および補修コストと前記損傷した資産（113）とを関連付け、提案された切り換えプラン（133）を作成し、
前記提案された切り換えプラン（133）は、
電力グリッドシステムサービスを復旧し、
前記提案された切り換えプラン（133）を処理して、前記提案された切り換えプラン（133）の前記損傷した資産（113）のそれぞれに、前記損傷した資産（113）を補修する優先順位を割り当て、
切り換えプラン修正データ（131）を作成し、
前記提案された切り換えプラン（133）を修正して、修正済みの切り換えプランを規定し、
該修正済の切り換えプランを出力する、
ように動作する一連の業務を含む、
配電制御センター。

【請求項2】

前記プロセッサが更に、前記提案された切り換えプラン（133）を処理した後、前記損傷した資産（113）を補修するために割り当てられた優先順位に関連する作業命令を作成するように動作する、請求項1に記載の配電制御センター（116）。

【請求項3】

前記提案された切り換えプラン（133）が、グリッドサービスを前記グリッド（101）の動作停止部分に復旧するように動作する一連の業務を含む、請求項1に記載の配電制御センター（116）。

【請求項4】

前記切り換えプラン修正データ（１３１）が、前記損傷した資産（１１３）に関連する補修時間を利用して作成される、請求項１に記載の配電制御センター（１１６）。

【請求項５】

前記切り換えプラン修正データ（１３１）が、前記損傷した資産に関連する前記補修時間と補修コストとを利用して作成される、請求項１に記載の配電制御センター（１１６）

。